



聖学院大学

-PRESS RELEASE-

報道機関各位

2025年4月28日

埼玉県上尾市戸崎 1-1 聖学院大学

聖学院大学 心理福祉学科、子ども教育学科の学生が、大学内避難訓練で「防災の重要性」をプレゼンテーション

国土交通省が定める「水防月間」に因み、聖学院大学（埼玉県上尾市／学長：小池茂子）は5月7日（水）に学内での避難訓練を行います。2025年2月に実施された東北ボランティアスタディツアーや能登半島地震災害ボランティアに参加した学生3名が、スタディツアー、ボランティア体験から学んだ「防災の重要性」を、新入生を中心とする学生に向けてプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションの後、大学内の避難場所へ移動。訓練の最後には任意参加で、水消火器を使った消火訓練体験も実施します。

◆プレゼンテーションの内容

- ・東日本大震災と大川小学校のできごと
- ・能登半島地震と豪雨の様子
- ・災害前後のリスク想定的重要性について
- ・防災クイズ（災害発生時の避難等について）
- ・災害への備え、防災リュックの中身について

◆登壇する3名の学生について

心理福祉学科3年生

2025年2月の東北ボランティアスタディツアーに参加。学内の、東北・能登の復興支援活動に取り組む有志グループに所属。2025年3月に石川県鳳珠郡能登町でのボランティアに参加。3/23（日）に日蓮宗大乘寺で行われた「つなぐマーケット」において、子ども向けのワークショップを実施。

心理福祉学科3年生

2024年12月に能登半島での災害ボランティアに参加。2025年2月の東北ボランティアスタディツアーに参加。学内の、東北・能登の復興支援活動に取り組む有志グループに所属。「つなぐマーケット」において活動。2025年2月には上尾南中学校の生徒に向けて東北・能登での活動経路を紹介。

子ども教育学科2年生

2024年ゴールデンウィークに能登半島地震災害ボランティアに参加したことをきっかけに学内の東北・能登の復興支援活動に取り組む有志グループに所属。以降、能登半島に通い「つなぐマーケット」での活動を行っている。また、2025年2月に埼玉県立大、立正大、聖学院大の3大学合同で実施した能登に関する報告会では、能登の魅力を発信した。

取材について

取材可能です。どうぞお問い合わせください。



学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGsを目指した活動を行っています。

※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGsを目指した活動を行っています。

【本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先】

聖学院大学 入試・広報課 担当：松崎・神吉・平田

Tel.048-780-1707 FAX.048-725-6891 E-mail:pr@seigakuin-univ.ac.jp <https://www.seigakuin.jp>

《聖学院大学 概要》

【住所】埼玉県上尾市戸崎 1-1 【学長】小池 茂子（こいけ しげこ）

【設立】1988年設立 【学生数】1,797名（2024年5月1日付）

【学部・学科】政治経済学部（政治経済学科）、人文学部（国際文化学科*／日本文化学科／子ども教育学科）、心理福祉学部（心理福祉学科）の3学部5学科を設置

*2026年4月より、人文学部欧米文化学科は国際文化学科に名称変更予定